

# 川の市民情報

2014年

5

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM事務局 URL : <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>  
TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール/keihia50@ktr.mlit.go.jp

RCM: 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

## 河川の急な増水にご注意下さい!

これからの季節は集中豪雨(梅雨)、台風等により河川が増水しやすい時期になります。

そこで「6月~10月」の間を出水期として、洪水に対する備えをします。

近年、自然への関心の高まりを受けて、身近で自然豊かな河川を利用してレジャーを楽しむ人々が増加しており、これに伴い河川における水難事故も多発しています。

川を安全に楽しむために気をつけていただきたいことがあります。

RCMの皆様も活動の際には増水等に注意していただき、洪水時には河川に近づかないなど無理をしない活動をお願いします。

### 川を安全に楽しむために!

#### 1 川に行く前に

- 必ず天気や川の情報をチェックしよう。急な雨で、川が増水することもあるぞ!
- 途中のコンビニなどで、川のパンフレットなどが置いてあれば参考にしよう。
- 川に入る場合は、ライフジャケットなどの活動に合った準備をしよう。



#### 2 川に着いたら

- 川に関する看板が読めれば確認しよう。
- 地元の人がいれば、川の特徴を教えてもらおう。
- 川のリアルタイムな情報を確認し、上流の状況についても把握しよう。



#### 3 こんな場所は急な増水に注意!

- 川原は、増水の際は川底になるぞ。特に中州にいますと、増水したら取り残されるぞ!



#### 4 すぐに避難!

- 増水の前兆や、警報が鳴ったら直ちに避難しよう! すぐに水位が上がってくるぞ!



注意報や警報がでたら、すぐに避難! 避難の遅れは事故につながるぞ!

- パトロールの人たちや警察・消防、河川管理者の注意には必ず従おう。

こんなときはすぐに避難!

- 山鳴り(山全体がうなるような音)がする。
- 水かさが増え、濁ったり、流木、落ち葉が流れてくる。
- 雨が降っているのに、水かさが増えている。
- 腐った土・火災のようなにおいがする。



増水時をイメージしよう!

**中州は危険!**  
増水すると川に取り残されるぞ!

遊んでいる場所では晴れていたり、雨が少ない場合もありますが、上流の降雨や急な増水に気付かず、避難が遅れて流されるなど水難事故につながってしまう場合があります。

雨の状況や、河川の状況について国土交通省では様々な情報を提供しています。一例をご紹介しますので参考にして下さい。

#### XバンドMPレーダ雨量情報

近年の豪雨対策として、従来の広域レーダに加え、より早く、より詳細に観測できる、XバンドMPレーダ雨量観測(「XRAIN(エクスレイン)」)の運用を行っています。

<http://www.river.go.jp/xbandradar/>

#### ケイヒンモバイル

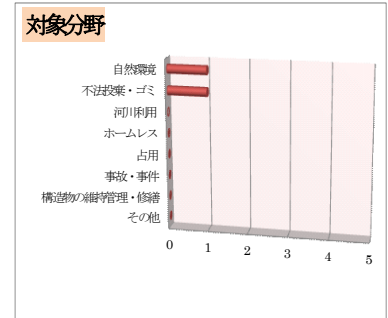
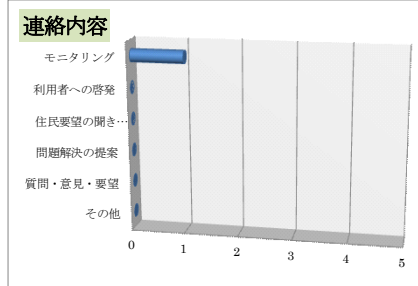
京浜河川事務所の携帯端末向けホームページ(ケイヒンモバイル)では、多摩川・鶴見川・相模川のライブ映像および水位や雨量を確認できるほか、季節情報や周辺情報などのさまざまなコンテンツを配信しています。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/m/>



平成26年4月は、1件の報告をいただきました。ありがとうございました。

管轄区間	登録人数	報告人数	報告件数
鶴見川下流	5人	0人	0件
鶴見川上流	4人	0人	0件
多摩川下流	9人	0人	0件
多摩川中流	9人	0人	0件
多摩川上流	6人	1人	1件
相模川	5人	0人	0件
浅川	10人	0人	0件
合計	48人	1人	1件



## 第8期リバーシビックマネージャーを募集しています

第7期のリバーシビックマネージャーの委嘱期間が平成26年6月末までとなっているため、第8期のリバーシビックマネージャーを募集中です。  
詳しくは京浜河川事務所HPをご覧ください。  
募集期間は平成26年6月6日までです。

リバーシビックマネージャー京浜河川事務所

検索

### お問い合わせ・応募先

国土交通省 京浜河川事務所 占有調整課 リバーシビックマネージャー担当:山口  
住所 〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央2-18-1  
電話 045(503)4015(直通)  
FAX 045(503)4092(直通)  
Eメールアドレス keihia50@ktr.mlit.go.jp

## 京浜河川事務所が行っている事業の一部をご紹介します

### 皆さんご存じですか？

京浜河川事務所では、多摩川、鶴見川、相模川の維持管理の他に、**日本最南端の島「沖ノ鳥島」**に係る維持管理及び気象・海象の調査も行っています。

■位置図



※海上保安庁提供

沖ノ鳥島は、北緯20度25分、東経136度04分に位置し、東京から約1,700km、小笠原諸島父島からでも約900km離れた我が国最南端の島です。

この島は、東西に約4.5km、南北に約1.7km、周囲11kmの卓礁で、我が国の国土面積(約38万km<sup>2</sup>)を上回る約40万km<sup>2</sup>の排他的経済水域を有する国土保全上極めて重要な島ですが、満潮時には北小島、東小島の2つの島が海面上に残るのみとなってしまいました。

この2つの小島が侵食により、水没する恐れがあったため、昭和62年度(1987)から護岸の設置等の保全工事を実施しました。

しかしながら、気象・海象条件が厳しく、現地調査時には東小島近傍で約200kgのコンクリート塊が発見され、風雨によりコンクリート破片が発生し、小島を破損する恐れがあることから、チタン製ワイヤーメッシュの防護工を設けるなどの保全対策を実施しました。

このような背景のもと、平成11年には国土保全上極めて重要である沖ノ鳥島の保全に万全を期するため、全額国費により国土交通省(当時建設省)が直接海岸の維持管理を行うことになりました。

平成22年には「排他的経済水域及び大陸棚の保全及び利用の促進のための低潮線の保全及び拠点施設の整備等に関する法律」が施行され、平成23年には同法に基づき、「低潮線保全区域」が設定され、沖ノ鳥島の管理がますます重要となりました。

### RCM事務局より

今年も地球温暖化防止及び節電の取組みが重要であるため、「クールビズ」を5月1日～10月31日まで取り組みます。職員の軽装(ノーネクタイ、ノー上着)にご理解ご協力をお願いします。

RCMの皆様も今から暑さ対策を考えて、準備万端で暑い夏を迎えましょう！

RCM事務局 山口